# かんたん操作マニュアル

ホームページには、製品に関する詳しい情報が掲載されています。

「J コーポレーション」で検索

緊急地震速報のリーディングカンパニー

株式会社 J コーポレーション
総合窓口　電話 0742-53-7833

〒631-0011　奈良県奈良市押熊町 557-7-4F
https://www.jcorp.co.jp　fax 0742-53-7795

# 目次

目次 ---------- 2

◆第 1 章　各部名称・起動

各部の名称 ---------- 3

本体を起動する ---------- 3

本体起動後の LCD 表示画面 ---------- 3

◆第 2 章　キースイッチの操作方法

Key：キースイッチの操作説明(機能) ---------- 4

操作説明フロー ---------- 4

◆第 3 章　各種設定変更の方法

端末設定項目と選択順 ---------- 5

お知らせする地震速報の震度を変更する ---------- 5

本体内蔵スピーカーの音量調節 ---------- 6

時報設定の変更 ---------- 6

テスト設定の変更 ---------- 7

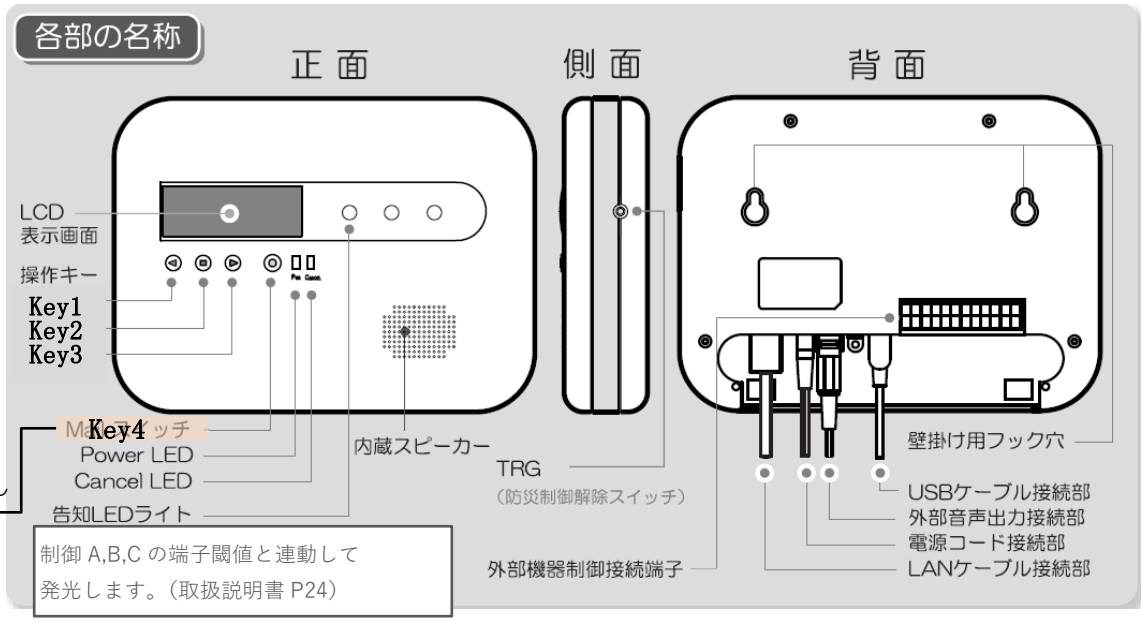
◆第 4 章　テスト音声の再生

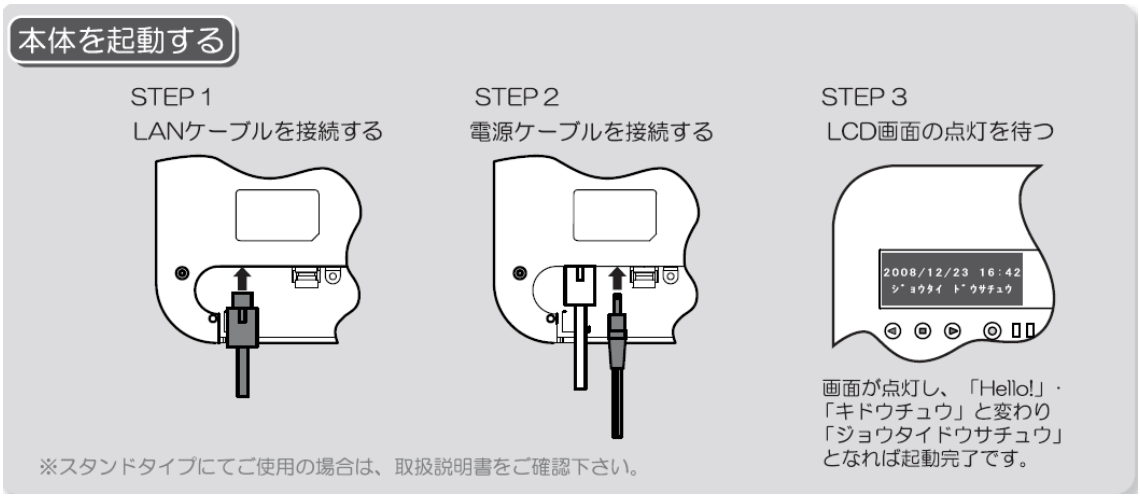
テストの再生 ---------- 8

◆第 5 章　ご注意

速報の限界について ---------- 8

# 1 各部名称・起動




## 本体起動後のLCD表示画面

本体起動後の画面をアイドル画面と呼びます

通常時のアイドル画面

通信異常時のアイドル画面

# 2 キースイッチの操作説明

## Key：キースイッチの操作説明（機能）

- Key1 短押（メニュー選択：左に：変更等）
- Key2 短押（メニュー選択：メニューに戻る等）
- Key3 短押（メニュー選択：変更等）
- Email（緊急時メール送信）
  Email機能はオプションです。予め決められた文章を、設定した連絡先に緊急メールを送信することができます。
- TRG SW 短押（防災制御解除スイッチ）
  災害情報受信後、確実に情報を伝えるため告知 LEDは光り続けます。LED消灯はTRG SWを押して解除して下さい。

Key4　使用しません

- Key1 長押（テスト画面立上時に使用）
- Key2 長押（端末設定時に使用）
- Key3 長押（端末設定時表示切替等に使用）

※長押は、２秒程度、やや長めを意識して押し続けて下さい。

設定値を表示するメニュー各画面では、キーを操作せずに10秒間放置するとメニューを抜けてアイドル画面に戻ります。
設定値変更中の各画面ではキー操作せず３０秒間放置すると変更内容を破棄しメニュー画面を抜けてアイドル画面に戻ります。

## 操作説明

### アイドル画面

アイドル画面

```
2008/12/23  16:42
 ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ
```

ラビット本体　の基本画面です。アイドル画面から、Key操作を行うことにより、履歴表示・端末環境表示・端末動作設定・テスト１・テスト２へ移動することが出来ます。

### 地震履歴表示

端末に記録されている地震履歴5件を循環表示します。

Key1短押し

```
ﾘﾚｷ1    2008/02/01
23:59:59    ｼﾝﾄﾞ 4
```

ﾘﾚｷ１の添え番号が若いほど最近の地震情報を示します。
年月日、時分は、地震の到達時間を示します。

地震履歴表示画面になってからの各Keyの役割

- 履歴5へ
- トリガ履歴表示へ
- 履歴2へ

キー操作なしで１０秒後にアイドル画面へ戻ります。

震度の表示は、
震度１　：１
震度２　：２
震度３　：３
震度４　：４
震度5弱　：5L
震度5強　：5H
震度6弱　：6L
震度6強　：6H
震度7以上：７
と表示します。

### 端末環境表示へ

Key2短押し

```
N35.6550  A2.2814
E139.7594
```

経度/緯度/増幅率表示画面が最初に現れ、Key操作にてコード・端末ID・WAN IPアドレス・サーバーIPアドレス・ソフトウェア バージョンを確認できます。
詳しくは、取扱説明書をご確認下さい。

### 端末動作設定へ

Key3短押し

```
ｿｸﾎｳ   A   B   C
       3   4   6L
```

速報端子制御設定表示画面が最初に現れ、Key操作にて、２０項目の設定が出来ます。
詳しくは、取扱説明書をご確認下さい。

### テスト-1表示画面へ

Key1を長押ししながらKey2を押す

```
ﾃｽﾄ ｼﾞｼﾝ ｼﾝﾄﾞ 4
    10ﾋﾞｮｳｺﾞ
```

テスト１の音声メッセージを再生します。
テスト後キー操作なしで１０秒後アイドル画面に戻ります。

### テスト-２表示画面へ

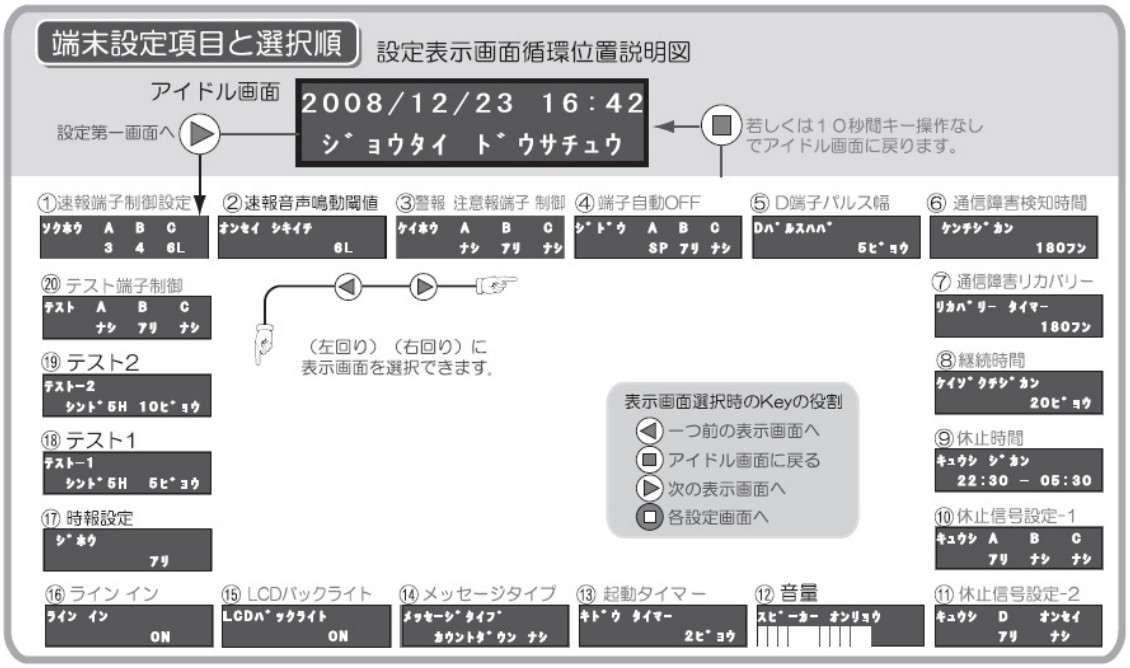
Key1を長押ししながらKey3を押す

```
ﾃｽﾄ ｼﾞｼﾝ ｼﾝﾄﾞ 6
    5ﾋﾞｮｳｺﾞ
```

テスト2の音声メッセージを再生します。
テスト後キー操作なしで１０秒後アイドル画面に戻ります。

# 3 各種設定変更の方法

## 端末の設定を変更してみましょう！



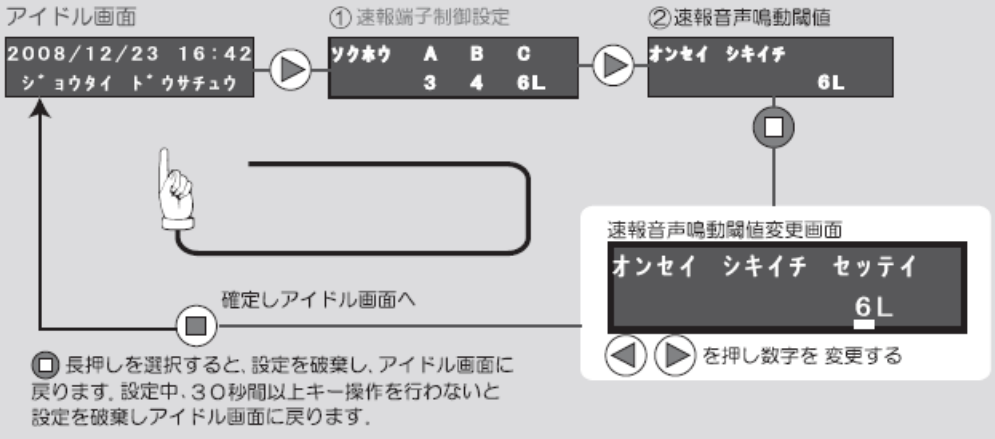

## お知らせする地震速報の震度を変更する

STEP１： アイドル画面「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」で、▶を２回押すと「ｵﾝｾｲ ｼｷｲﾁ」の画面になります。

STEP2 ： 「ｵﾝｾｲ ｼｷｲﾁ」の画面で、■ 長押しします。

STEP3 ： 数字に下線が表示されたら、◀ ▶で設定したい震度の数値に調整します。
調整できる震度は1～7までです。 L=弱 H=強（参考例は震度３に合わせた状態です。）

STEP4 ： 数値を調整したら、■ を押して数値が確定され、調整は完了です。
しばらくすると、自動的に「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にもどります。
「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にすぐに戻るときは、もう一度 ■ を押して下さい。
※ ■ 長押しを選択すると、設定を破棄し、アイドル画面に戻ります。
※設定中、３０秒間以上キー操作を行わないと設定を破棄しアイドル画面に戻ります。



# 3 各種設定変更の方法

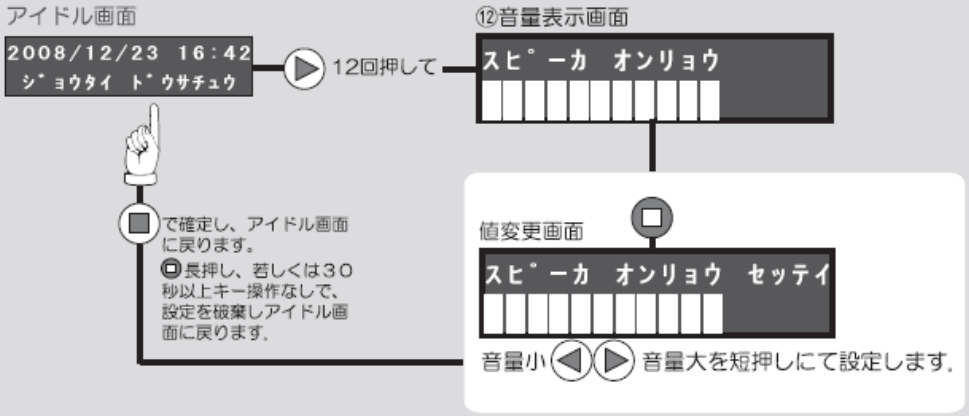
## 本体内蔵スピーカーの音量を調節します

STEP１： アイドル画面「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」で、▶を12回押すと「ｽﾋﾟｰｶｰ ｵﾝﾘｮｳ」の画面になります。

STEP2： 画面が表示されたら、■長押しします。
ボリューム調整の画面が表示されます。
音量は、0～15の16段階で設定されます。音量は左端が最小音量、右端が最大音量です。

STEP3： ◀や▶を押して、お好きな音量を選択して下さい。

STEP4： 音量を調整したら、■を押すと数値が確定され、調整は完了です。
しばらくすると、自動的に「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にもどります。
「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にすぐに戻るときは、もう一度■を押して下さい。
※■長押しを選択すると、設定を破棄し、アイドル画面に戻ります。




## 時報設定をを変更します

AM9時、PM0時、PM3時、PM6時の時報音声をスピーカーに流すか流さないかの設定を行います。

STEP１： アイドル画面「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」で、▶を1回、次に◀を4回押すと「ｼﾞﾎｳ ｱﾘ（又はﾅｼ）」の画面が現れます。

STEP2： 画面が表示されたら、■長押しします。

STEP3： ◀や▶を押して、時報の「ｱﾘ」「ﾅｼ」を選択して下さい。

STEP4： 変更が終了したら、■を押すと数値が確定され、調整は完了です。
しばらくすると、自動的に「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にもどります。
「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」の画面にすぐに戻るときは、もう一度■を押して下さい。
※■長押しを選択すると、設定を破棄し、アイドル画面に戻ります。

# 3 各種設定変更の方法

## テスト設定を変更する

STEP１ ： アイドル画面「ｼﾞｮｳﾀｲ ﾄﾞｳｻﾁｭｳ」で、▶を1回、続いて◀を3押すと「ﾃｽﾄｰ1」の画面になります。

STEP2 ：「ﾃｽﾄｰ1」の画面で、■長押しします。
震度、秒数の設定値上にブリンクカーソルが表示され、どの設定値を変更するかの選択状態となります。

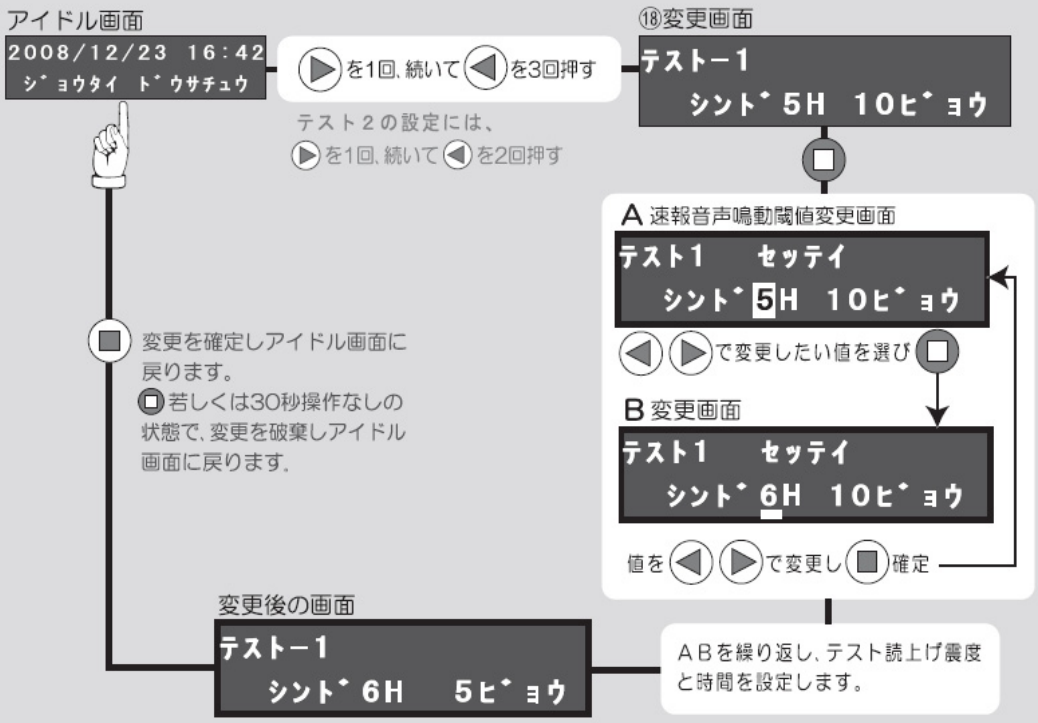
STEP3 ： 震度、秒数の変更したい箇所にブリンクカーソルを◀▶で移動し、もう一度■長押しします。

STEP4 ： ◀や▶を押してお好みの震度、秒数の設定値を設定してください。
震度は、1 から７までの７段階を指定でき、猶予時間は、０から９９秒まで指定できます。

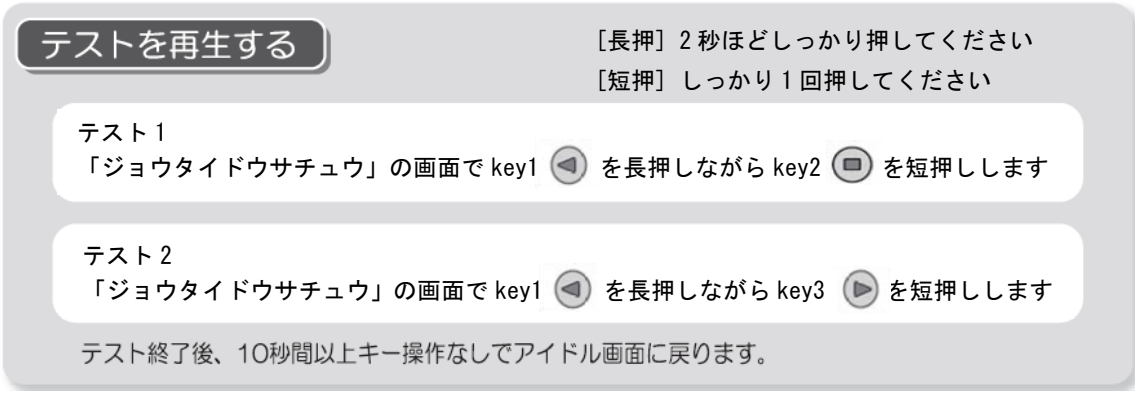
STEP5 ： 選択したら、■を押し、確定してください。

STEP6 ： もう一度■を押すとアイドル画面に戻ります。

STEP7 ： テスト２も同様の方法で設定を変更することができます。必要に合わせて変更して下さい。



# 4 テスト音声の再生




※放送設備に繋がっている場合は放送からも音がでます

※テスト報知途中、key3 を短押しすると報知の停止ができます。

※本体からのテスト配信以外に、弊社、緊急地震速報の配信サーバーからのテスト配信があります。詳細はお問合せ下さい。

ご注意！！毎年１１月（津波防災の日）に行われる気象庁訓練報によるテスト配信は受けられません。

# 5 ご注意

## 速報の限界について

●震源が近い場合、地震速報が間に合わない場合があります。
●直下型地震（P波とS波の差がない）の場合、震央付近では震源との距離が近いため、緊急地震速報の発信が主要動の到達に間に合わない場合があります。
●お知らせする震度に誤差がある場合があります。
●震度の推定値は震源からの距離、マグニチュード、地盤増幅 等のデータに基づき、経験式から求めていますが、現状の経験式自体が持っている誤差のため、観測された震度と計測震度では±１程度の誤差があります。
●誤報が発信される可能性があります。
●１ヵ所の観測データのみから作成された緊急地震速報は、落雷等の地震以外の現象を地震と誤認して、誤報を発信する場合があります。

（気象庁ホームページより）

緊急地震速報のリーディングカンパニー
株式会社 J コーポレーション
総合窓口　電話　12-53-7833
〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F
https://www.jcorp.co.jp　fax 0742-53-7795